

丹波篠山市立篠山中学校 学校だより

明るく楽しく厳しく

丹波篠山市立篠山中学校
丹波篠山市東沢田224
TEL(079)552-1155

HPは
こちらへ→



〔第10号〕 令和6年1月19日
(文責：高森俊広)

〔学校教育目標〕 未来を切り拓く基礎力・思考力・実践力をもち、支えあい学びあう生徒の育成

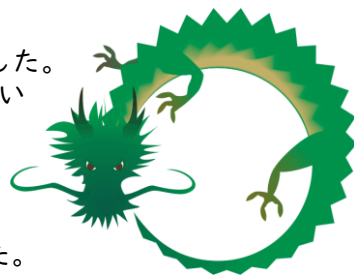
〔めざす学校像〕 未来の学びに向けて対話がこたまし、一人一人の可能性を最大限に伸ばす学校

☑わやかな環境 ☑さえあう仲間 ☑くどうする授業 ☑こころ通う学校

3 学期スタート

少し長めの冬休みを終えて、1月9日(火)に3学期がスタートしました。元日には北陸地方で大きな地震や津波があり、年末年始の人の移動が多い時期と重なったために生徒の心配もしていましたが、元気な顔を見せてくれて安心しました。しかし、親族や知人などに被災された方があるということも聞いています。心よりお見舞い申しあげるとともに、限られてはいますが私たちにできることを考えていきたいと思います。

始業式では校長から北陸地方の震災にも触れて次のような話をしました。



元日から大きな災害があり、辛い思いで過ごしたりありふれた日常が奪われたりしている人がいます。そういうことにも心を寄せるとともに、食事やお風呂、学校に來たり友だちと会ったりすること、勉強できることなど普段は当たり前に思えることのありがたさを思い、3学期の毎日を大切に過ごしていきましょう。

また、3学期は2ヶ月と少しであつという間に過ぎてしまいます。そして、1年間のまとめと4月の新しいステージへの準備をしないといけない大切な時期です。準備が進めば4月が楽しみになります。1・2年生は学年があがって活躍できるように成長した姿を見せてほしいし、3年生は受験もあるけれど、それも4月に向けての準備と思って頑張りましょう。

千円札の肖像画にもなっている野口英世は「人生で変えられるのは自分と未来だけ」という言葉を残しています。大やけどで左手にハンディを持っていたからこそその言葉に思えます。

更に今年は辰年でもあるので、「登龍(竜)門」という言葉を紹介します。中国の黄河に流れの激しい龍門という場所があり、そこを登りきった鯉が龍になるという伝説からできた言葉です。大変厳しい関門だが、乗り切ると活躍できる機会という意味で使われます。

3学期はまさに龍門のような早く厳しい時期ともいえますが、全力で乗り切り、4月という近い未来を自分で切り拓き、活躍していけるようにしましょう。

1年生はスキー学校という大きな行事があり、準備を着々と進めています。行事を通して更に成長し、4月には先輩となって新1年生を温かく迎えてくれることを期待しています。

2年生は3年生0(ゼロ)学期として、最高学年になる意識を高めています。学校の顔となって活躍してくれることを期待しています。

そして3年生は義務教育のまとめと4月からの新しいステージに向けて、充実した日々を過ごして卒業式を迎えてほしいと思います。学校に來るのは本当にあと少しです。

新春席上揮毫大会

3学期始業式の後、各教室で新春席上揮毫大会を行いました。これは市内5中学校の同学年が、同じ課題で書写に取り組む行事です。

毛筆を使う機会は学校でも少なくなり、デジタルの時代にはなりましたが、墨と筆で文字を書くという文化は大切にしていきたいものです。今年の課題は1年生が「新たな決意」、2年生は「生命の尊重」3年生は「友好の精神」です。書き初めて冬休み中に練習してきた生徒もあり、真剣な様子で画仙紙に向かっていました。優秀作品は2月1日(木)～2月14日(水)まで、市民センターにて展示予定です。お時間がありましたらご鑑賞ください。



震災に学ぶ

元日に起きた能登半島を中心とした地震により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。多くの方が亡くなったり、避難生活を余儀なくされていたりすることに胸が痛みます。支援の手が早く行き渡ることを願ってやみません。

特に大きな震災として、13年前の2011年3月11日には東日本大震災があり、東北地方に大きな被害が出ました。当日、篠山中学校では卒業式を無事に終え、穏やかな午後を過ごしていたときに起こった出来事です。今なお復興の途中でもある大きな災害でした。

更にさかのぼって1995年1月17日、阪神淡路大震災が起きました。早朝の大きく長い揺れに何が起きているのかわからなかった記憶がよみがえります。今のようにインターネットや携帯電話なども普及していない中、テレビやラジオから流れる情報では時間の経過とともに被害の大きさが伝えられ、賑やかだった神戸の街には信じられない景色が広がっていました。

あれから29年が過ぎ、生徒はもちろん大人にも震災の経験や記憶がない人が増えてきています。しかし、震災から私たちが学んだことは次世代に継承していかなければなりません。

○道徳の授業で



1月12日(金)には全学年、全クラスで震災を扱った道徳の授業を行いました。自然災害をなくすことはできないかもしれませんが、命を守ったり被害を減らしたりすることはできます。防災や減災の意識も阪神淡路大震災から広がっていきました。また、ボランティアや助け合いの精神もこの震災から一層高まっていきました。命の大切さなど当たり前のことも改めて考える機会となっています。授業の最後には伊丹市で16日夕方から17日早朝にかけて行われる追悼の集いに献灯するろうソクに全校生と教職員がそれぞれの思いを記しました。(写真は追悼式より)

○避難訓練

1月15日(月)には避難訓練を行いました。訓練は年間3回行っていますが、今回は地震を想定しています。学校は比較的安全な場所なので慌てずに指示に従って行動することを伝えています。また、各家庭でも家にいるときに地震が起こった場合はどうするのが良いかをご家族で話し合っていたいただきたいと思います。



○ひょうご安全の日

兵庫県では毎年1月17日を「ひょうご安全の日」とし、震災で亡くなった方に哀悼の意を示し、震災の経験と教訓を忘れずに安全で安心な社会作りが進められています。本校でも半旗を掲げ、学校長から改めて震災のことについて話をし、黙祷を捧げました。

2月の主な行事予定

*変更になる場合があります

2日(金) 公立推薦・特色選拔出願開始(6日まで) 3年がんばりタイム	16日(金) 学校運営教議会(15:00~) 四つの力委員会(16:00~) 3年がんばりタイム
4日(日) 1年スキー学校出発(6日まで)	20日(火) 公立推薦・特色選抜合格発表
7日(水) 1年代休日	21日(水) 学年末テスト(26日まで)
9日(金) 専門委員会 3年がんばりタイム 学校保健安全委員会(13:15~)	22日(木) 公立一般出願開始(27日まで)
10日(土) 私立高校入試	23日(金) 天皇誕生日
11日(日) 建国記念の日 「みどり賞」授賞式	26日(月) 学年末テスト最終日(給食なし)
12日(月) 振替休日	27日(火) 生徒会中央委員会
13日(火) PTA 運営委員会(18:30~)	28日(水) 公立一般志願変更開始(3/1まで)
14日(水) 3年がんばりタイム	29日(木) 1年喫煙防止教育
15日(木) 公立推薦・特色入試 3年3時間授業	